

## 10 月度プロジェクト委員会議事録

2021 年 11 月 8 日

1. 最近のコロナ感染状況は静岡県内でも一桁台を推移し収束の兆しをみせている事から下記 2 項目を**個人で実施可能な感染防止対策の継続実施を条件**に即日解除致します。
  - ・フレンドリーマッチ禁止の解除
  - ・試合会場への家族、部外者の立ち入り禁止の解除
  
2. 試合会場でのお願い  
試合等で小学校、中学校の駐車場を利用される際は、学校建造物及び樹木保護の為、**前向き駐車**をお願いします。チーム代表の皆さんから各メンバーに連絡をお願いします。  
\*例外がある場合は会場責任者の指示に従って下さい。
  
3. 経験者の出場枠について  
先に実施した今年度の公式行事、その他に対するアンケート調査の中で経験者の出場枠についての見直し意見に対して現状を踏まえ具体的に検討致しました。  
事務局より出た下記 3 つの案を軸に検討し、**案 2** がほぼ全会一致で妥当という結果になりました。11 月度の運営委員会にて説明。
  - 案 1. 現行の経験者出場枠を全て撤廃
  - 案 2. 現行の～37 歳（赤マーク）、～44 歳（緑マーク）を廃止  
～40 歳までを経験者マークとして一つのくくりとし、経験者同時出場を 3～4 名とし、前後半出場可能とする
  - 案 3. 赤／緑マーク年齢は現行ルールのまま、経験者同時出場を 5 名まで増やし、内赤マークは 2 名まで前後半出場可能とする

\*以下はプロジェクト委員会出席者の意見です。

  - ・マーク 2 名を除き 45 歳以上が大半を占め、年々 11 人揃わない
  - ・平均年齢が上がり人数も少ない。若い子を入りたいが・・・
  - ・既に経験者が 2 名居る為、入部希望を断らざるをえない
  - ・案 2 の経験者出場枠は 3 名より 4 名が理想的
  - ・自チームは現在赤 1 名、緑 1 名で後半は緑 1 名になってしまう
  - ・他チーム同様に、中々若い子が集まらない。出場枠が増えれば募集しやすい

- ・案2も案3もあまり変わりなく、リーグ戦／市スポで出場枠を変える方法もある

\*本案件の主目的は

若い経験者出場枠を広げ、リーグ全体の平均年齢の上昇及び人員不足に歯止めをかけ、チーム存続危機を回避する事で戦力強化が目的では無い。

各チーム代表は父親サッカーリーグの基本理念（同規約に明記）を再確認して頂き、チーム内での理解を深めて頂く様お願い致します。

4. 現在存在するシニア大会をシニアリーグに発展させる事も検討していく。継続検討出来るように小プロジェクト発足も検討する。
5. 父親サッカーリーグ運営時の役割分担について  
今後は年度毎の順番制とし全員参加にてリーグを運営していく提案について、11月の運営委員会にて検討します。
6. 次回 11月27日（土曜日）18：30 第一会議室 は  
全チームによる運営委員会です。